

2016. 5【vol.60】

水レター「びわ湖・よど川」

独立行政法人水資源機構 関西・吉野川支社淀川本部 発行

水資源機構全体の取り組みや関西管内における情報のほか、琵琶湖・淀川水系の水源地域情報を、水レター「びわ湖・よど川」により、関係機関の皆様にお知らせします。

index

- | | |
|-------------------------|------|
| 1. 関西・吉野川支社長新任ご挨拶 | 1 p |
| 2. 管内の水源状況と気象 | 2 p |
| 3. 管内の主な出来事 | 6 p |
| 4. 丹生ダム建設事業の検証手続きの状況 | 7 p |
| 5. 一般利用施設安全点検を実施 | 8 p |
| 6. 環境への取組について（W-EMSの紹介） | 9 p |
| 7. 平成28年熊本地震による被災地支援 | 9 p |
| 8. 京都丹波高原国定公園の指定 | 10 p |
| 9. イベント情報 | 11 p |
| 10. 関西・吉野川支社淀川本部職員の異動情報 | 12 p |



1. 関西・吉野川支社長 新任ご挨拶



琵琶湖・淀川水系の関係府県及び関係利水者の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。4月1日付けで関西・吉野川支社長を拝命いたしました森川でございます。皆様方には、平素より水資源機構の業務にご高配を賜り厚く御礼を申し上げます。

昨年度、関西・吉野川支社に組織改編を実施し2年目になりますが、我が社が掲げる「安全で良質な水を安定して安くお届けする」という経営理念の下、皆様のご理解を得ながら、高山・青蓮寺・室生・一庫・布目・日吉・比奈知の各ダム、琵琶湖開発施設、正蓮寺川利水施設、初瀬水路及び淀川大堰の管理事業と、川上ダム及び丹生ダムの建設事業に取り組み、琵琶湖・淀川流域の用水の安定的な供給と治水対策に日々努めてまいります。

私は、関西での勤務は25年ぶりとなりますが、これらの施設の計画等に携わった経験を活かしつつ、もとより微力ではございますが職員一同頑張っております。

今後とも水資源機構の業務のご支援とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。新任のご挨拶とさせていただきます。

平成28年4月1日

関西・吉野川支社長 森川 幹夫

2. 関西管内の水源状況と気象

(1) 関西管内の水源状況 (2016年5月)

関西管内の各ダム流域における今年5月の水源状況は次のとおりです。

5月31日現在の貯水率は、琵琶湖を除く7ダムではほぼ平年値どおりとなっておりますが、琵琶湖については、今年に入ってから降雪、降雨が平年値を下回っており平年より水位が低い状況です。今後の水源状況に注意してまいります。

(5月31日9:00時点)

施設名	所在地 (予報区)	ダム地点降水量		ダム貯水率	
		(mm)	(平年値)	(%)	(平年値)
高山ダム	京都府山城南部	119	138	40.4	46.1
青蓮寺ダム	三重県伊賀	115	126	83.1	82.5
室生ダム	奈良県北東部	116	125	77.9	69.6
布目ダム	奈良県北西部	142	138	81.8	80.5
比奈知ダム	三重県伊賀	110	125	68.8	70.7
一庫ダム	兵庫県阪神	161	140	65.0	60.6
日吉ダム	京都府南丹・京丹波	131	116	61.8	59.0
琵琶湖	滋賀県全域	124	170	BSL-0.06m	BSL 0.06m

※ダム地点降水量は5月1日～30日までの累計雨量です。

※ダム地点降水量平年値は5月の累計降水量の平年値です。

※ダム貯水率、ダム貯水率平年値は5月31日の値です。

(2) 関西管内の水源状況の見とおし

気象庁の降雨予報によると、6月から8月の間は前半は低気圧や前線の影響により平年並みか平年より多く、後半は高気圧に覆われて晴れの日が多い見込みとなっております。

4月より、各ダムにおいて、洪水期(6月16日～10月15日)に向けての洪水貯留準備水位への水位低下操作を実施しております。

また、ダム下流河川環境改善の一環として、5月10日に木津川筋の青蓮寺ダム、室生ダム、比奈知ダム、猪名川筋の一庫ダムにて、フラッシュ放流を実施しました。

放流は、下流に必要な農業用水、都市用水等を確保すると同時に、下流に対し支障のない範囲で、ダム流入量に貯水位低下のための上乘せ分を加え放流することとなります。

(3) 関西管内水源情報について

関西管内における各ダムの貯水状況、補給状況等詳細情報は、関西・吉野川支社淀川本部ホームページの水源情報に掲載しておりますのでご覧下さい。

水資源機構関西・吉野川支社淀川本部HPアドレス

<http://www.water.go.jp/kansai/kansai/html/suigen/suigen.html>

(参考) 気象情報 (大阪管区気象台HPより抜粋)

① 近畿地方の天候 (2016年4月)

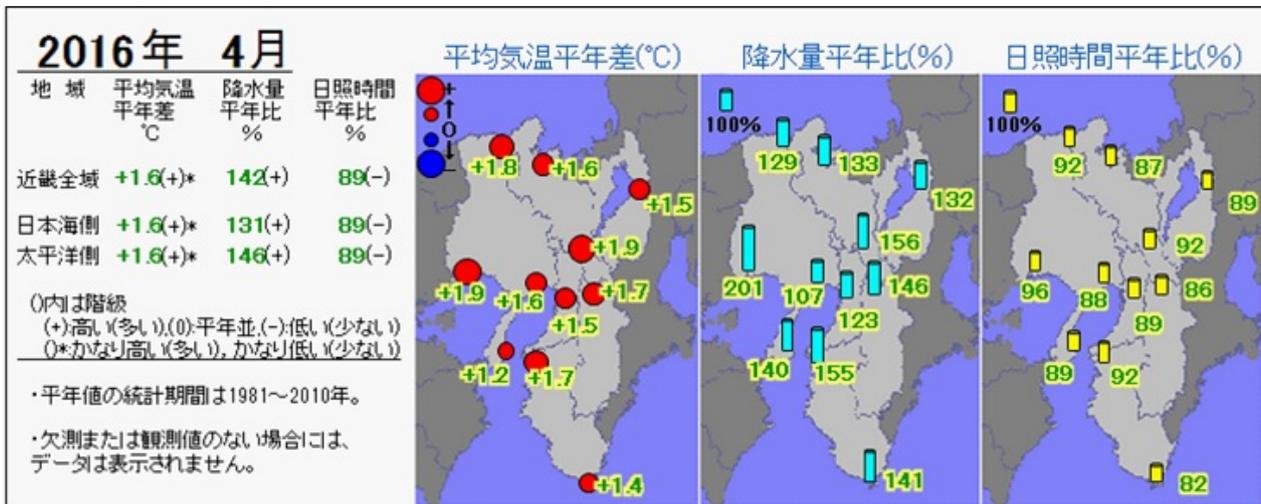
天気は期間をとおして数日の周期で変わりましたが、上旬と下旬は低気圧や前線の影響で曇りや雨の日が多くなりました。一方、中旬は高気圧に覆われて、晴れた日が多くなりました。また、日本の南東海上で高気圧の勢力が強く、南からの暖かい空気に覆われやすかったため、高温傾向が続きました。

上旬：天気は数日の周期で変わりましたが、低気圧や前線の影響で曇りや雨の日が多くなりました。

中旬：天気は数日の周期で変わりましたが、高気圧に覆われて晴れた日が多くなりました。17日は低気圧が発達しながら日本海を通過した影響で、大荒れの天気となった所がありました。

下旬：天気は数日の周期で変わりましたが、低気圧や前線の影響で曇りや雨の日が多くなりました。

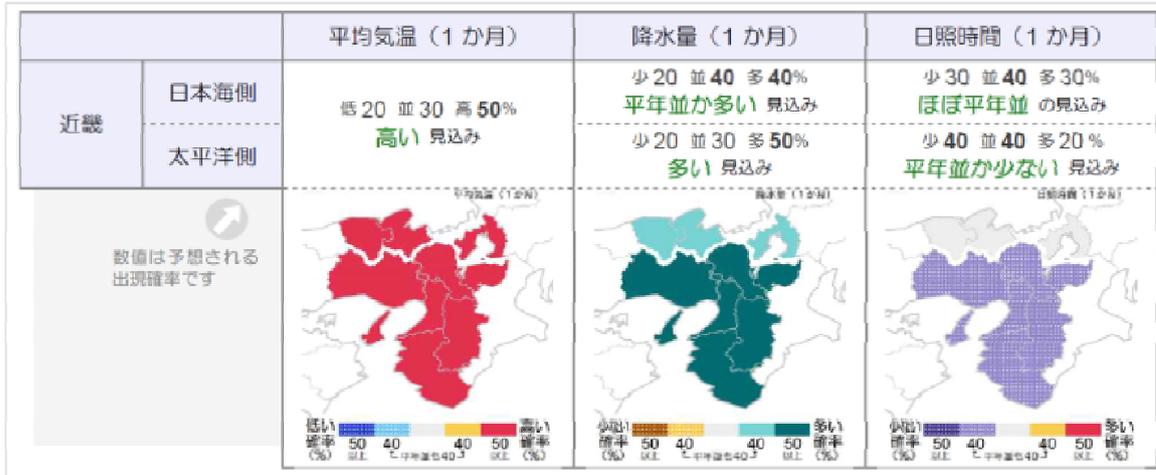
	上 旬		中 旬		下 旬	
	気 温	降水量	気 温	降水量	気 温	降水量
日本海側	かなり高	多	高	平年並	高	多
太平洋側	かなり高	多	高	平年並	高	多



②近畿地方の天候の見とおし（大阪管区气象台HPより抜粋）

1ヶ月予報（5月28日から6月27日まで）

- ・ 暖かい空気に覆われやすく、気温は高い見込みです。
- ・ 低気圧や前線の影響を受けやすく、太平洋側を中心に多雨傾向となる見込みです。

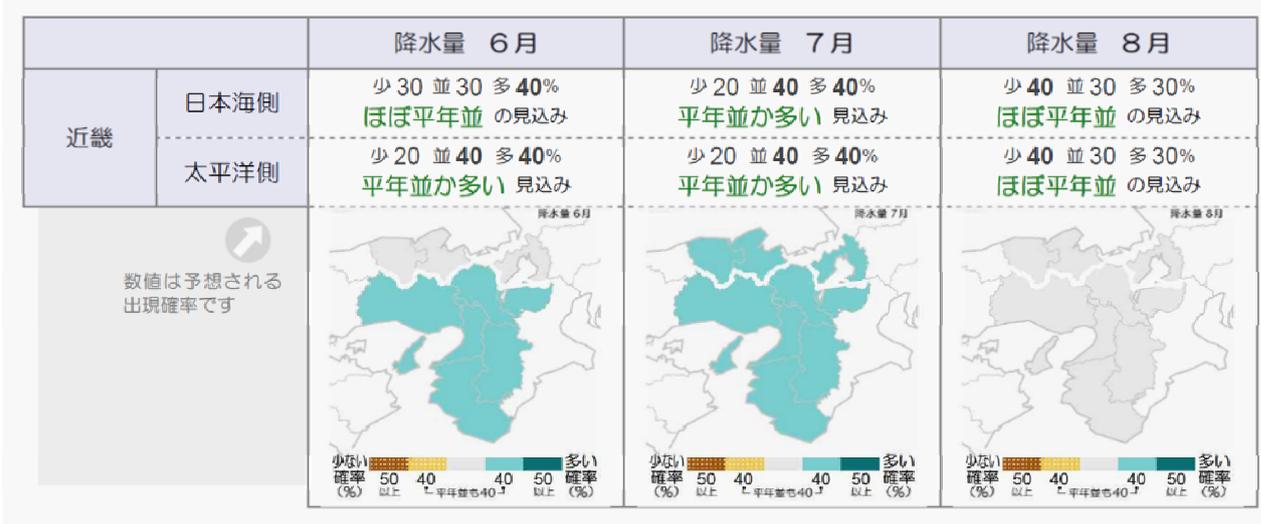


3ヶ月予報（6月から8月まで）

6月 低気圧や前線の影響で平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。

7月 期間の前半は、低気圧や前線の影響で平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。期間の後半は、高気圧に覆われて平年と同様に晴れの日が多いでしょう。

8月 高気圧に覆われて、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。



流域・水源の雨量・貯水量・ダムからの補給量一覧表

2016年5月31日 9時00現在

ダム名	水位(※3)	貯水量(※1.2,3)					流量(※2,3)		補給量(過去3ヶ月:3月~5月)(※4,5)					雨量(ダム地点)(過去3ヶ月:3月~5月)(※6,7)					
	貯水位 (標高m)	貯水量 (万m3)	貯水率 (%)	平年 貯水量 (万m3)	平年 貯水率 (%)	貯水量 平年比率 (%)	ダム流入 量 (m3/s)	ダム放流 量 (m3/s)	当日9時の 補給量 (m3/s)	H28累計補 給量(過去 3ヶ月)(万 m3)	平年ダム 累計補給 量(過去3ヶ 月)(万m3)	補給量平 年比率 (%) (過去3ヶ 月)	H28.5月 補給量(1 日~30日) (万m3)	平年5月月 間補給量 (万m3)	H28累計 雨量 (過去3ヶ月) (mm)	平年累計 雨量 (過去3ヶ月) (mm)	雨量平年 比率 (過去3ヶ月) (%)	H28.5月 雨量 (1日~30 日)(mm)	平年5月 月間雨量 (mm)
高山ダム	121.00	1,990	40.4	2,270	46.1	87.7	9.37	15.52	6.2	2,641	2,889	91.4	2,392	1540	333	345	96.5	119	138
青蓮寺ダム	273.48	1,587	83.1	1,576	82.5	100.7	1.08	1.94	0.9	313	357	87.7	233	235	338	315	107.3	115	126
室生ダム	292.30	1,037	77.9	925	69.6	112.1	0.60	2.68	2.1	300	450	66.7	254	286	341	324	105.2	116	125
布目ダム	281.14	1,039	81.8	1,022	80.5	101.7	0.97	2.10	1.1	204	254	80.3	145	155	388	337	115.1	142	138
比奈知ダム	293.87	1,052	68.8	1,082	70.7	97.3	0.91	1.81	0.9	424	443	95.7	289	298	304	301	101.0	110	125
一庫ダム	140.13	1,743	65.0	1,624	60.6	107.3	2.07	4.29	2.2	1,013	873	116.0	604	523	361	333	108.4	161	140
日吉ダム	182.88	2,225	61.8	2,122	59.0	104.8	5.53	11.27	0.0	1,256	1,694	74.1	868	1061	286	288	99.3	131	116

湖沼名	水位			雨量(過去3ヶ月:3月~5月)				
	(B.S.L)	平年 水位 (m)	平年値との 差(m)	H28累計 雨量 (過去3ヶ月) (mm)	平年累計 雨量 (過去3ヶ月) (mm)	雨量平年 比率 (過去3ヶ月) (%)	H28.5月 雨量 (1日~30 日)(mm)	平年5月 月間雨量 (mm)
琵琶湖	-0.06	0.06	-0.12	350	418	83.7	124	170

流域名	雨量(過去3ヶ月:3月~5月)(※8,9)				
	H28累計 雨量 (過去3ヶ月) (mm)	平年累計 雨量 (過去3ヶ月) (mm)	雨量平年 比率 (過去3ヶ月) (%)	H28.5月 雨量 (1日~30 日)(mm)	平年5月 月間雨量 (mm)
枚方上流域	365	338	108.0	132	155
桂川流域	405	347	116.7	164	155
宇治川流域	353	333	106.0	108	148
木津川流域	329	321	102.5	108	143
猪名川流域(※10)	320	323	99.1	70	145

※1 一庫ダム、日吉ダム、青蓮寺ダム、比奈知ダム、布目ダム、高山ダム、室生ダムにおいて、洪水期(6/16~10/15)に向けての水位低下操作を行っております。

※2 貯水率は、10月16日より非洪水期の利水容量で計算しております。

※3 貯水位(琵琶湖を除く)、貯水量、流量は当日9時のデータです。琵琶湖水位は当日6時の値です。

※4 補給量は当日0時までのダム放流量と流入量の差を累計した値です。

※5 当日9時の補給量は瞬時値として当日9時における放流量と流入量との差で表しております。

※6 雨量は当日0時までの累計値です。

※7 補給量、雨量(琵琶湖除く)の平年累計値は平成11年4月以降(7ダム管理開始)からのデータを使用しております。

琵琶湖雨量の平年累計値は平成4年4月以降からのデータを使用しております。

※8 暫定値であり数値は変動する場合があります

※9 雨量の平年累計値は平成6年からのデータを使用しております。(20年間)

※10 猪名川流域は、ダム下流の上池田地点雨量を使用しております。

(出典:国土交通省水文水質データベース)

3. 関西管内の主な出来事

関西管内における前回以降の主な出来事をお知らせします

4月2日(土)～3日(日)：一庫ダム左岸広場一般開放

10日(日)：まいばら入江干拓マラソン

18日(月)～25日(月)：関係機関と合同で一般利用施設安全点検を実施（詳細は8頁）

22日(金)～5月15日(日)：一庫ダムで鯉のぼり掲揚イベントを実施

29日(金)：マス釣り&猪名川浄化運動大会に参加（主催：猪名川漁業協同組合）

29日(金)～5月8日(日)：比奈知ダムで鯉のぼり掲揚イベントを実施

30日(土)：比奈知ダムで婚活イベントが開催（主催：近畿日本鉄道）

5月10日(火)：青蓮寺ダム、比奈知ダム、室生ダム、一庫ダムにおいてフラッシュ放流を実施

13日(金)：日吉ダム防災連絡会を開催

15日(日)：名張クリーン大作戦に参加（主催：名張市他）

21日(土)：水の恵み見学ツアー（京都府営水道事業所 乙訓浄水場、日吉ダム）

26日(木)～27日(金)：平成28年度洪水対応演習を実施（一時中断し延期）

31日(火)：一庫ダムでフラッシュ放流を実施



4. 丹生ダム建設事業の検証手続きの状況

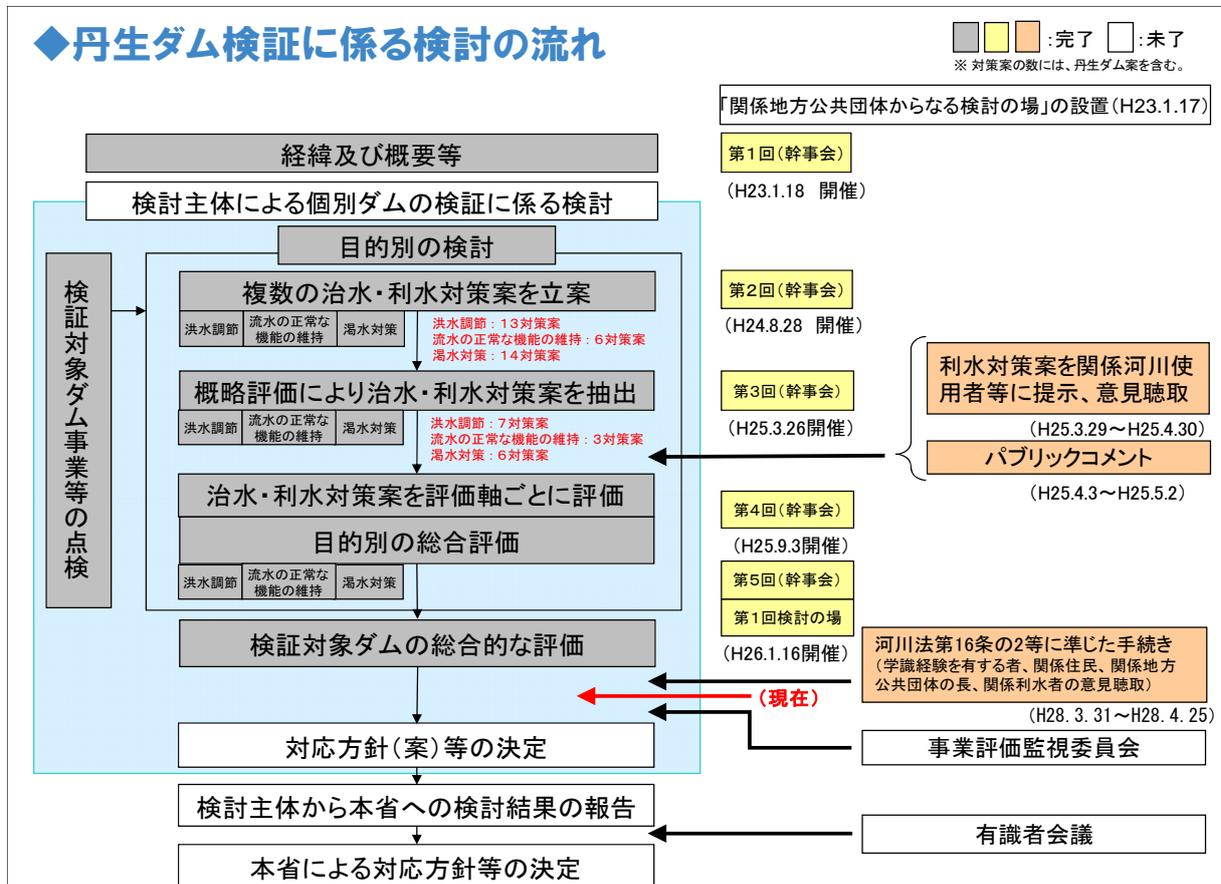
丹生ダム建設事業は、平成 21 年 12 月にダム事業検証の対象とされ、その後、平成 26 年 1 月 16 日に開催された「丹生ダム建設事業の関係地方公共団体からなる検討の場」において、「『ダム建設を含む案』は有利でない」とする総合的な評価(案)が示されました。その際に、「地元の方々に、丁寧に説明し、十分に理解を得られるようにしていく」とこととなりました。

地元の方々と話し合いを進めた結果、平成 28 年 1 月 25 日に、地元から「早期に丹生ダム建設事業の検証を終了」させるよう意見書が提出されました。

これを受けて、「丹生ダム建設事業の関係地方公共団体からなる検討の場」での検討を踏まえて作成された、「丹生ダム建設事業の検証に係る検討報告書(素案)」に対して、平成 28 年 2 月から 3 月にかけて、学識経験者及び関係住民の皆様からの意見聴取等を行い、いただいた意見等を踏まえて、「丹生ダム建設事業の検証に係る検討報告書(原案)案」を作成しました。

作成した「丹生ダム建設事業の検証に係る検討報告書(原案)案」に対して、平成 28 年 3 月末から 4 月にかけて、関係府県及び利水者に対して意見聴取を行い、現在、その頂いた意見を取りまとめて、「丹生ダム建設事業の検証に係る検討報告書(原案)」を作成しているところです。

今後、対応方針(案)等の決定に向けて、近畿地方整備局とともにダム検証の手続きを進めてまいります。



5. 一般利用施設安全点検の実施

水資源機構が管理する各ダムにおいては、ダムの天端道路や展望台、下流広場等、一般の方が立ち入り利用する施設点検を、来訪者が増加するゴールデンウィークを前に実施しています。点検はより利用者の目線で実施するために、各ダム管理所の職員及び関係機関や利用者の代表等にも協力をお願いし、各施設と一緒に点検を行い安全を確認しています。

点検の結果、大きな破損等はありませんでしたが、今後も施設を安全・安心してご利用いただくべく、日頃より万全の対策を講じて参ります。

<各ダム安全点検実施日及び出席者>

- 4月18日（月）：一庫ダム（一庫ダム、関西・吉野川支社淀川本部、川西市、猪名川漁協）
- 4月19日（火）：青蓮寺ダム（青蓮寺ダム、木津川ダム総合管理所、関西・吉野川支社淀川本部、地元区長、青蓮寺湖ぶどう組合）
- 比奈知ダム（比奈知ダム、木津川ダム総合管理所、関西・吉野川支社淀川本部、名張市、地元区長）
- 布目ダム（布目ダム、ダム周辺地域開発協会、布目川漁協、奈良・天理警察署）
- 日吉ダム（日吉ダム、関西・吉野川支社淀川本部、南丹市、南丹市商工会、日吉町森林組合、日吉ふるさと（株）、大堰川漁協）
- 4月21日（木）：室生ダム（室生ダム、木津川ダム総合管理所、関西・吉野川支社淀川本部、宇陀市）
- 4月25日（月）：高山ダム（高山ダム、木津川ダム総合管理所、関西・吉野川支社淀川本部、南山城村、相楽中部消防組合本部、木津川警察署、特定非営利法人南山城 VpowerStation）



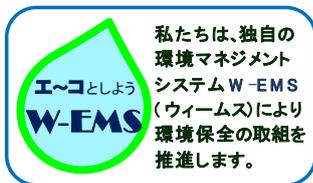
6. 水資源機構の環境への取組み (W-EMSの紹介)

環境マネジメントシステム（EMS）とは、企業や団体等の組織が環境方針、目的・目標等を設定し、その達成に向けた取組を実施するための組織の計画・体制・プロセス等のことを指します。

水資源機構では、平成 27 年度から機構の業務運営に即した独自の環境マネジメントシステムとして、「W-EMS」（ウィームス）を構築して環境保全に取り組んでいます。

「W-EMS」での取組は、5 つの基本方針①環境保全に配慮した取組の推進②環境負荷低減の取組の推進③環境保全意識の向上④社会とのコミュニケーション⑤環境関連法令等の遵守、に基づいて行っており、関西管内でも廃棄物排出量の抑制、刈草のリサイクル、フラッシュ放流などの取組を行っています。詳しくは、水資源機構の HP をご覧下さい。

<http://www.water.go.jp/honsya/honsya/torikumi/kankyo/w-ems/index.html>



独自の EMS の名称「W-EMS（ウィームス）」とは、水資源機構（JWA）の「EMS」という意味で、「私たち（WE）の EMS」の意味も込めています。

7. 平成28年熊本地震による被災地支援

平成 28 年 4 月 14 日及び 16 日に発生した最大震度 7 の地震において、熊本県を中心に大規模な災害が発生しました。改めまして犠牲になられた方々に謹んで哀悼の意を表します。また、被災された全ての方に心からお見舞い申し上げます。

水道事業者を含め、多くの団体が支援活動をされています。水資源機構においても、この地震による支援要請が、公益社団法人日本水道協会から筑後川局（福岡県久留米市）へあり、熊本県上益城郡山都町に可搬式浄水装置を派遣し給水支援を実施しました。4 月 22 日～4 月 24 日の 3 日間で約 90m³ の給水を実施し、飲用水として自衛隊や介護施設のほか、地元スーパーや民間ボランティア団体等に供給したほか、自衛隊が行っている入浴支援に用いる風呂用水としても供給しました。今回派遣した可搬式浄水装置については、日量 50m³ の浄水能力があり、飲料水に換算すると約 16,000 人分の飲料水を供給することが出来る装置となっています。

また、浄水装置以外にも給水袋（水バック）の輸送支援についても福岡県南広域水道企業団より支援要請があり、約 11,000 袋の輸送を実施しました。また、被災家屋の浸水を防ぐためのブルーシート（100 枚）を国土交通省からの呼びかけにより提供しています。



8. 京都丹波高原国定公園の指定

平成 28 年 3 月 25 日付けで、京都府中央部の山地を中心とした「京都丹波高原国定公園」が、新たに 57 箇所目の国定公園として指定されました。この国定公園は、南丹市を中心に綾部市、京都市及び京丹波町にまたがる 68,851ha の広さです。日吉ダムのダム湖「天若湖」を含む桂川や由良川の上中流域における豊かな生態系や、スギやブナなどの原生的な自然林があり、また、京都に近接する地理的条件を活かした物流の拠点となっており都の生活・文化を支えながら発展し、地域の自然環境と一体となった文化的景観が特徴となっています。

今回指定を受けた公園内には、田畑や山地、河川等と一体となった伝統的なかやぶき集落も点在しています。また、「天若湖アートプロジェクト 2016 ～あかりがつなぐ記憶～」が 7 月 2 日に開催されます。皆様も一度足を運んでみられてはどうでしょうか。



京都府 HP <http://www.pref.kyoto.jp/shizen-koen/tamba.html>

9. イベント情報

水源地周辺で行われる主なイベントを紹介します。



8月1日は「水の日」、8月1日～7日は「水の週間」です。

(国土交通省HP) http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/mizsei/tochimizushigen_mizsei_tk1_000012.html

開催時期	行事名・主催	開催場所	概要
開催中～ 6月30日(木) まで	～あなたの写真が博物館の展示に～ 「おすすめの琵琶湖の風景」募集 滋賀県立琵琶湖博物館	滋賀県立琵琶湖博物館 (投稿参加型)	平成28年夏の展示室リ ニューアルで新設される 参加型展示「シェアしたい 琵琶湖の風景(仮称)」に 使用される写真の募集
	http://www.lbm.go.jp/renewal/biwako_photo.html		
7月2日(土)	天若湖アートプロジェクト2016 「あかりがつなく記憶」 天若湖アートプロジェクト実行委員会	日吉ダム(京都府南丹 市) ※日吉ダム湖岸道路か ら眺望可能	ダム湖に沈んだ5つの村の 広がりや灯りで湖面に再現し ます。全長4kmにわたる巨 大なインスタレーション
	http://amawakaap.exblog.jp/		
7月17日(日)	第32回 青山夏まつり 青山夏まつり実行委員会	三重県伊賀市阿保 伊賀 市青山支所横 青山ホー ル前	こども積み木ひろば、ソー ラン踊り、ダンス、和太鼓 演奏、盆踊り、花火、各種 団体の出店など多彩な催 しが開催されます
	https://www.kankomie.or.jp/event/detail_9499.html		
7月31日(日)	一庫ダム 流木ペインティング 一庫ダム水源地域ビジョン推進協議会	知明湖キャンプ場(兵庫 県川西市)	ダムに流れつく流木にペ イントを施し、芸術作品と することで、廃棄物の有 効利用とゴミ減量、さら には美しい猪名川・知明湖 の再生を啓発します
	http://www.yodogawa.kkr.mlit.go.jp/mizbering-yodogawa/ event/2016/summer/09/index.html		
7月31日(日)	京・村まつり 京・村まつり実行委員会(南山城村商工会)	南山城村やまなみホール 及び河川敷	工作・体験交流コーナー、 特産品販売・模擬店
	http://www.mlit.go.jp/river/dam/tourism/event13.pdf (国交省ダムツーリズムHP)		
8月3日(水) 募集準備中 奈良県在住又は 在学の方が対象	「水の週間」親子ダム見学会 奈良県、水資源機構 関西・吉野川支社	宇陀川浄化センター(奈良県 宇陀市)、室生ダム(奈良県 宇陀市)、布目ダム(奈良県 奈良市)	水の週間の行事の一環と して、奈良県との共催に より、ダム見学会を実施し ます。普段は見ることで きないダムの内部の見学 もできます
	http://www.pref.nara.jp/20345.htm		

10. 関西・吉野川支社淀川本部職員の異動情報

関西・吉野川支社淀川本部の顔ぶれが変わりました。引き続きよろしくお願いします。

【転入者】

役職・所属	氏 名	前役職・所属
支社長	森川 幹夫	九州地方整備局河川部長
副支社長 (淀川本部長兼務)	青山 太洋	木津川ダム総合管理所長
調整役	大原 基秀	本社ダム事業本部ダム事業部環境課長
淀川本部次長 (総務課長兼務)	脇本 祥二	本社財務部経理課長
施設管理課長	駒田 達広	吉野川本部管理調整課長
事業課長	播磨 光一	丹生ダム建設所工務課長
総務課	荒木 浩次	琵琶湖開発総合管理所
総務課	湯本 洋	川上ダム建設所
施設管理課	藤川 紘邦	近畿地方整備局淀川ダム統合管理事務所
事業課 課長補佐	杉野 史郎	近畿地方整備局河川部水災害予報センター
設備課 課長補佐	森 秀樹	近畿地方整備局淀川ダム統合管理事務所
設備課	伊藤 大	中部地方整備局木曾川上流河川事務所
設備課	高谷 智久	総合技術センター

【転出者】

役職・所属	氏 名	転 出 先
支社長	神矢 弘	本社ダム事業本部ダム事業部長
副支社長 (淀川本部長兼務)	森川 一郎	国土交通省大臣官房付
淀川本部次長 (総務課長兼務)	上田 豊夫	本社経営企画本部技術管理室次長
施設管理課長	出水 益夫	筑後川局
計画課長	中村 超	近畿地方整備局和歌山河川国道事務所調査第一課長
総務課	鈴木 繁	琵琶湖開発総合管理所
施設管理課	陶山 武士	木津川ダム総合管理所
事業課 課長補佐	小高 茂治	近畿地方整備局琵琶湖河川事務所瀬田川出張所長
設備課 課長補佐	問山 昭彦	木津川ダム総合管理所比奈知ダム管理所所長代理
設備課	木下 雅紀	近畿地方整備局淀川ダム統合管理事務所
設備課	藤崎 英明	中部支社